

科目番号	科目名	配当年次	授業形態	単位	担当教員
R207	生徒指導法	2年	講義	2	遠藤忠
授業概要 生徒指導は、学習指導と並ぶ学校教育の基本機能である。生徒の学校適応や自律を図り、社会的な自己実現を可能とする自己指導能力の育成を目指す指導の在り方であり、人間形成の中核を担うものである。教職を目指すものにとっての最重要科目の一つといえる。本授業では、生徒指導の目的、意義、内容について理解し、そのよりよい在り方について関心を持つことを目指す。					
到達目標(学習の成果) 1. 生徒指導という教育活動について正確な概念をもつ(目標、指導形態・方法、指導の場)。 2. 日本における生徒指導の特質と意義について基本的な理解をもつ。 3. 生徒指導のよりよい在り方に関心をもつ。					
授業計画					
回	表題	学修内容			
1	生徒指導とは何か	生徒指導、進路指導のイメージと本質。			
2	生徒指導の目的	生徒指導、進路指導の目的とは何か。			
3	生徒指導の内容	生徒指導、進路指導とは、どのようなことをすることなのか。			
4	生徒指導の国際比較	日本とアメリカの生徒指導、進路指導の在り方を比較する。			
5	生徒指導の歴史 I	アメリカにおけるガイダンスとカウンセリングの歴史			
6	生徒指導の歴史 II	日本における生徒指導、進路指導の歴史①			
7	生徒指導の歴史 III	日本における生徒指導、進路指導の歴史②			
8	生徒指導の問題 I	不登校、いじめ			
9	生徒指導の問題 II	暴力行為、その他の問題行動			
10	生徒指導の実践 I	生徒指導と法令(校則、懲戒、体罰、虐待、児童保護その他)			
11	生徒指導の実践 II	キャリア教育(家庭人、市民、職業人としての生き方の指導)			
12	生徒指導の実践 III	学級担任の行う生徒指導、進路指導			
13	生徒指導の実践 IV	特別活動等と生徒指導、進路指導			
14	生徒指導の効果	日本とアメリカの生徒指導、進路指導の効果を比較する。			
15	今後の課題と展望	生徒指導、進路指導と人格形成			

準備学修(授業外の自己学修)

- 1.課された自習課題に取り組み授業に臨むこと。
- 2.授業時に取り上げた専門用語等については、参考書及びその他の専門書を通して理解を深めておくこと。
- 3.授業中に積極的に質問等ができるように準備しておくこと。

成績評価の方法・基準(%表記)

レポート(小レポートを含む) 70%、受講態度 30%で総合的に評価する。

教科書

文部科学省『生徒指導提要』教育図書、290 円

参考書等

文部科学省『中学校学習指導要領』東山書房、244 円

文部科学省『中学校指導要領解説 総則編』ぎょうせい、137 円

文部科学省『中学校指導要領解説 特別活動編』ぎょうせい、114 円

履修上の注意・学修支援

毎時の講義テーマを確認し、問題意識を持って受講すること。

質問等訊きたいことがあれば、授業担当まで早めに相談すること(endo@kyowa-u.ac.jp)。